



新村の人口・世帯数
 平成 30 年 3 月 1 日現在
 人口 3,251 人
 世帯数 1,289 世帯

ひよこの会30周年!

公民館や福祉ひろばを中心に活動する育児サークル「ひよこの会」が平成29年度で30周年の節目を迎えました。現在の活動内容や設立当時の様子などを紹介します。

「こんにちは赤ちゃん訪問」で主任児童委員さんに紹介してもらい、知り合いにも話を聞いて入ろうと思えました。活動は、親子体操や新村保育園児・松本大学生との交流、バルーンアートの制作や出前講座の活用など、年間を通して親子で楽しめる活動を実施しています。



2月に行われた「読み聞かせ会」の様子



人気講座「親子体操」の様子



バザーの様子 (平成8年頃)

会結成当時の様子を知る、波多腰早希子さんにお話を聞きました。

きっかけは公民館の呼びかけで就園前の子どもと母親を対象とした「親子の会」を結成したことでした。その後、人数も増え「ひよこの会」に改称しました。

当時の活動は、班ごとの当番制で行いました。ひなまつり、クリスマスなどの季節行事や親子体操、不要な子供服などを持ち寄ってバザーなどを行いました。自分たちで棒人形を作った発表会も開催し、この時作った棒人形は今でも大切にしています。

この会に参加したことで、親子ともども交流でき、保育園でも友達がいって心強かったことを今でも覚えています。これからも親子の楽しい交流の場となれば嬉しいです。

未来へつなぐ私たちの「まちづくり」の集い開催

第33回公民館研究集会

地域づくり市民活動研究集会
 2月18日(日) 中央公民館で開かれました。午前中の全体会では、松本大学白戸教授と東京大学牧野教授の対談が行われました。牧野教授は

「高齢者社会を前向きに捉え「高齢者のかっこいい町づくり」が、孫世代に良い環境を生む」と説き、白戸教授は、学生達と関わった事例から「身近な地域の活動が大事」と述べられました。公民館や町会関係者中心に約400名の出席者は熱心に耳を傾けていました。

午後には「高齢社会を支える地域の力」「住民自治に向かって」等々8つの具体的なテーマの分科会が行われ、実践に向けて幅広い議論が行われました。

公民館活動推進功労者表彰

集会の中で感謝状贈呈式が行われ、新村地区から2名の方が表彰されました。

- 篠之井 洋彰さん (東新) 体育委員 14年
- 向山 瑞恵さん (南新東) 館報編集委員8年

長期間の活動ありがとうございました。

八束穂

あたらしの郷協議会の「まちづくりアンケート」の調査結果を拜見した。75・2%の回答率に地区住民の関心の高さがうかがわれた。結果はみなさんがご覧になったとおりだ▼自然環境が良く、大きな災害もない、少しダイヤが不便だが電車も走っている。それだけで安心していいのだからか?それらの恩恵をいつまで受けられるだろうか▼アンケートでの指摘や問題にどう取り組み解決していくかだ。次世代の問題だと先送りにはいけないと思う。今、我々が直視して取り組むことが、新村地区の将来を左右することになる▼少子高齢化、買い物弱者の問題はもう「待たなし」である。「プチ送迎」は良い例ではあるが、世代交代を迫られている▼身の回りから変えていけることはないか、協力できることではないか、行政の働きを待っているのでは手遅れになる▼アンケートの示していることは、これからの私たちの身に必ず訪れる。暮らしやすい良い将来に導くよう参考にして欲しい。

認知症予防に向けて

今年度、あたらしの郷いきいき部会では「認知症を学ぼう!」シリーズを開催してきました。



栄養クイズに挑戦 (2月ふれ健)



実践! 笑いヨガ (3月ふれ健)

第4弾は「いきいき!脳活食」と題し、講師に健康づくり課管理栄養士の高山

康子さんを招き、栄養についてクイズを交えながら楽しく学びました。考えることで脳が活性化され、皆さんの解答に笑いがおこり脳も心も豊かになりました。

最後となる第5弾は、講師に井上真由巳さんを招き、心も体も元気になるうと「笑いヨガ」を行い、思い切り笑って終わることができました。このシリーズは参加者が多く、皆さんの関心が高かったです。

町会憩いの場 下新南町会

毎月第3金曜日、下新南集落センターで「サロン輝き」が開催されています。活動の中心になっているのは、長寿会の皆さんです。

新村長寿会連合会が解散したこときっかけに、町会の中に「居場所」や「たまり場」が欲しいという声が上がりました。そこで検討を行いました。そこで「やりたい人が、出来ることを提供する」を目的に新たな形で長寿会の活動をスタートさせました。その後、



お茶と一緒にハーモニカで交流

長寿会がサロンの発起人になり、町会のバックアップもあり「サロン輝き」を開設、現在に至っています。お茶会の他に、ハーモニカやカラオケなど、参加者の特技を生かしたサロン活動を展開しています。

各町会で行われているサロンなどの「憩いの場」を紹介します。

地域福祉を考える

2月8日(木)に新村公民館で地域課題について意見交換を行う「新村地区地域ケア会議」が開催されました。当日は、町会長、民生児童委員、行政職員、介護保険事業所の方など42名が、身近な高齢者の個別課題に対してそれぞれの立場から解決の糸口を語り合いました。



グループワークで議論を深める

地域での支えあいをみんなが考えるきっかけになればと感じました。

おでかけウォーキング

3月6日(火) 島立地区へのウォーキングに20名が参加しました。新村公民館から西部コミュニティバスに乗り、松本市歴史の里、日本浮世絵博物館へ。施設見学後は、島立地区福祉ひろば、地区内にある化粧道祖神、亀田屋酒造店などを経由して新村公民館までウォーキング。3月にしては肌寒い一日でしたが、地域の歴史に触れる有意義な時間になりました。

私のオススメ 図書

『わかった! 運がよくなるコツ』 ウンだと思ったら、ためしてみよう 浅見帆船子著



運がよくなるコツなんて本にあるの? と手に取ったこの一冊。読み進むにつれて深い意味に気づかれます。基本は「心と意識のパワー」ちよつと非現実的なテーマですが、周りの人に親切にしたり、ゴミを拾ったり、ほんの少し「良いこと」を心がけることで運が良くなるらしいのです。

言葉のパワーにも触れています。つい口にしてしまふようなマイナスの言葉もやはり、慎んだほうが良いですよ。日頃の行いを反省させられます。

この本を読んで、ためしてみませんか? 周りに起こることが変わるかもしれませんよ。

図書委員 本多 典子



地域文化を継承

2月25日(日) 新村公民館にて「太郎の石枕まんじゅうづくり教室」が行われ、5名が参加しました。「さわらびの会」の皆さんのまじゅう開発秘話を聞きながら作り方を教わり、地域の伝統文化に触れるいい機会になりました。



ここが肝心! あんこ詰め

第30回新村地区 冬季室内競技大会

上新西町会2種目制覇!!

2月4日(日) 芝沢体育館で行われ、綱引き・卓球で熱戦が繰り広げられました。

結果

- 綱引きの部 参加: 11町会
 - 優勝 上新西
 - 準優勝 南新東
 - 第3位 東新
- 卓球の部 参加: 10町会
 - 優勝 上新西
 - 準優勝 山王
 - 第3位 東新
- 卓球 (小学生の部)
 - 優勝 山田涼太さん
 - 準優勝 小松優夏さん
- 卓球 (中学生の部)
 - 優勝 手塚瑞季さん